

研究・調査報告書

報告書番号	担当
1	滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門
題名（原題／訳）	
Alcohol-related deaths by occupation, England and Wales, 2001-05. イギリスとウェールズでの2001年から2005年における職業別のアルコール関連死についての研究	
執筆者	
Romeri E, Baker A, Griffiths C.	
掲載誌（番号又は発行年月日）	
Health Stat Q. 2007 Autumn;(35):6-12.	
キーワード	
アルコール、職業、死亡、イギリス、ウェールズ	
要旨	
<p>目的：</p> <p>イギリスとウェールズにおける2001年から2005年の職業とアルコールによる死亡との関連を調査することを目的としている</p>	
<p>結果・結論：</p> <p>2001年から2005年においてイギリスとウェールズでのアルコール関連の死亡率の高いものと低いものの職業を男女別に示した。男女ともに、アルコール関連の死亡率が最も高い職業の多くがパブ経営者やバーのスタッフなどを含む飲食業で働いている者であった。またアルコール関連の死亡率が低い職業は男性では農業従事者、運転手、女性では子供と共に働く職業であった。</p>	